

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 30 年 5 月 31 日

計画の名称	15 京都府内における地方創生拠点の形成のための「道の駅」整備												
計画の期間	平成28年度 ～ 平成29年度 (2年間)				交付対象	京都府							
計画の目標	地方創生拠点の核となる(仮称)道の駅「南山城村」を整備する。												
計画の成果目標(定量的指標)	① 南山城村の農産物を使った商品数を平成32年度までに、30品開発する。												
定量的指標の定義及び算定式													
										定量的指標の現況値及び目標値			備考
										当初現況値	中間目標値	最終目標値	
										(H28当初)	(H30)	(H32末)	
① 南山城村の農産物を使った商品数										0品	20品	30品	
全体事業費	合計(A+B+C)	200百万円	A	200百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期												
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期						平成30年5月
整備計画作成主体である京都府の道路主管課において実施する。						公表の方法						インターネット(京都府HP)での公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29					
15-A001	道路	一般	京都府	直接		国道	交安	(国)163号 道の駅南山城村	休憩施設整備, 道路標識設置	南山城村						200	
合計											200						
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H28	H29						
合計											0						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H28	H29						
合計											0						

番号	一体的に実施することにより期待される効果				備考
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する  交付対象事業の効果の発現状況		・道の駅を整備することで、地元産の商品数を増やすことができた。			
II 定量的指標の達成状況	指標① 南山城村の農産物を使った商品数	最終目標値	30品	目標値と実績値に差が出た要因	新たな産業と雇用を生み出すため、地域農家や大学などとの連携による商品開発や、販路・流通開拓などに取り組んだことも一因と考える。
		最終実績値	39品 (H30.3時点)		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況  (必要に応じて記述)					
3. 特記事項 (今後の方針等)					